

# 道づくりだより



テーマ：花【須子保育園】



テーマ：空【高津保育園】



158  
2022.4-5

(都)元町人麿線「ひとまる大橋」  
～ 地元保育園児による橋面お絵描きイベント～

## ～ Contents ～

- |  |         |         |
|--|---------|---------|
| 1. 浜田自動車道（大朝IC～旭IC間）の4車線化事業着手！                 | 高速道路推進課 | ... P.1 |
| 2. (主)三隅美都線（宇津川2工区）が全線開通しました！                  | 道路建設課   | ... 2   |
| 3. 踏切通行時の安全性が大幅に向上しました！<br>～ (一)米子伯太線 吉佐工区 完成～ | 道路建設課   | ... 3   |
| 4. 上三所中村農道が全線開通しました！！                          | 農地整備課   | ... 4   |
| 5. 都市計画道路元町人麿線<br>ひとまる大橋橋名板揮毫者へ記念品の贈呈式を行いました   | 都市計画課   | ... 5   |
| 6. 都市計画道路元町人麿線<br>地元保育園児による橋面お絵かきイベントを行いました    | 都市計画課   | ... 6   |
| 7. 道路美化に努めた団体が表彰されました                          | 道路維持課   | ... 7   |
| 8. 「ハートフルしまね」の紹介                               | 道路維持課   | ... 8   |

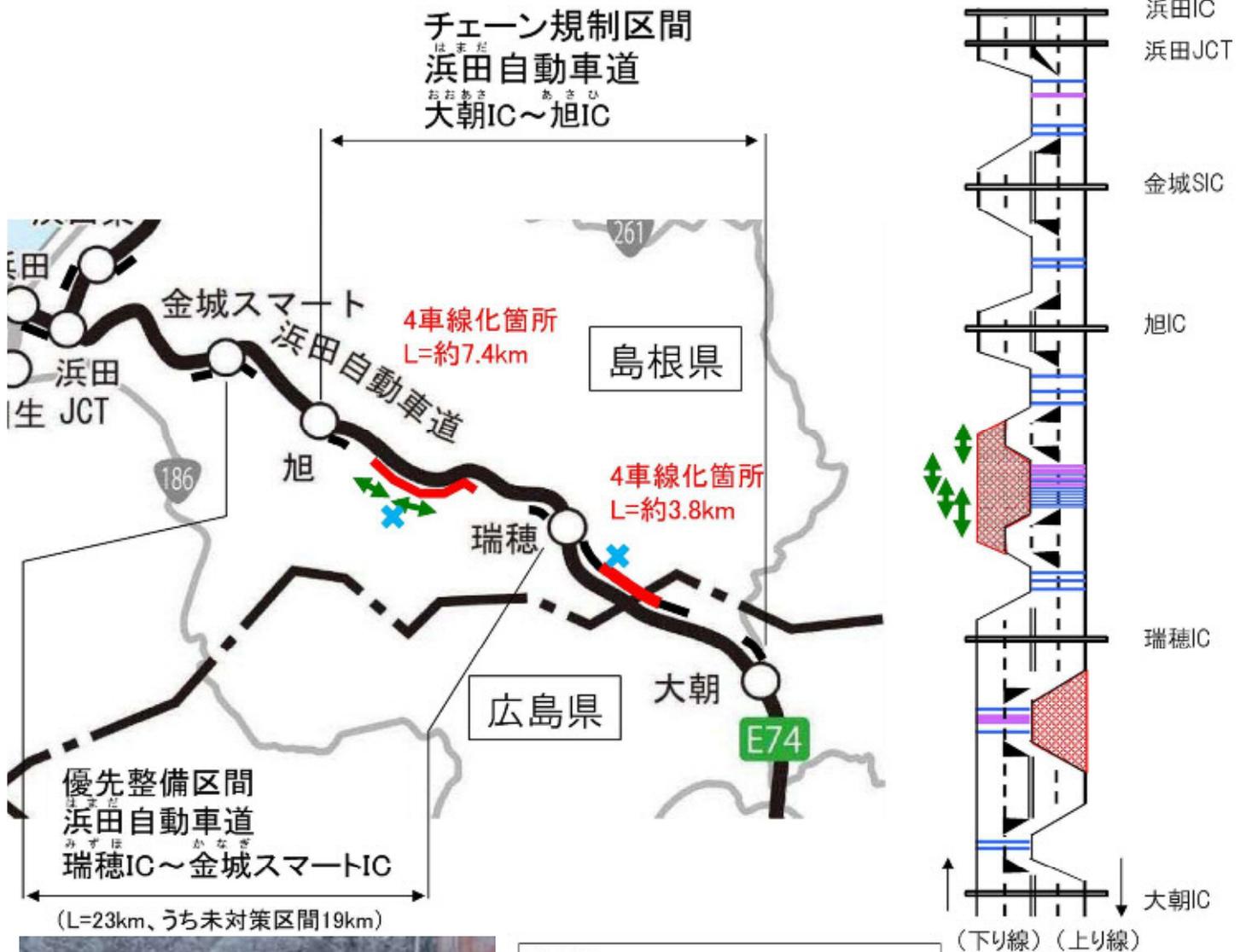
# 浜田自動車道（大朝IC～旭IC間）の4車線化事業着手！

高速道路推進課

島根県内の高速道路の暫定2車線区間のうち、69kmが4車線化の優先整備区間に指定されています。このたび、浜田自動車道の大朝IC～旭IC間の26.6kmのうち、約11.2kmの4車線化が令和4年度に事業化されました。島根県内の高速道路では、令和3年度の安来道路（米子西IC～安来IC間）に続いての事業化となります。

暫定2車線区間の4車線化により、渋滞の緩和や反対車線への飛び出し等による重大事故の減少、災害発生時及び除雪時の車線規制の削減など、安全性の向上や交通流の円滑化が期待されます。

県としては、残る優先整備区間の4車線化が早期に事業化されるよう、引き続き国に要望してまいります。



浜田自動車道での立ち往生状況（H30年1月）

### 【凡例】

- 事業化箇所
- 付加車線(設置済)
- ↔ 最急こう配が4%より大きい箇所
- ✕ 積雪時立ち往生発生箇所

- トンネル
- 橋梁

### 【凡例】

- | 橋
- トンネル

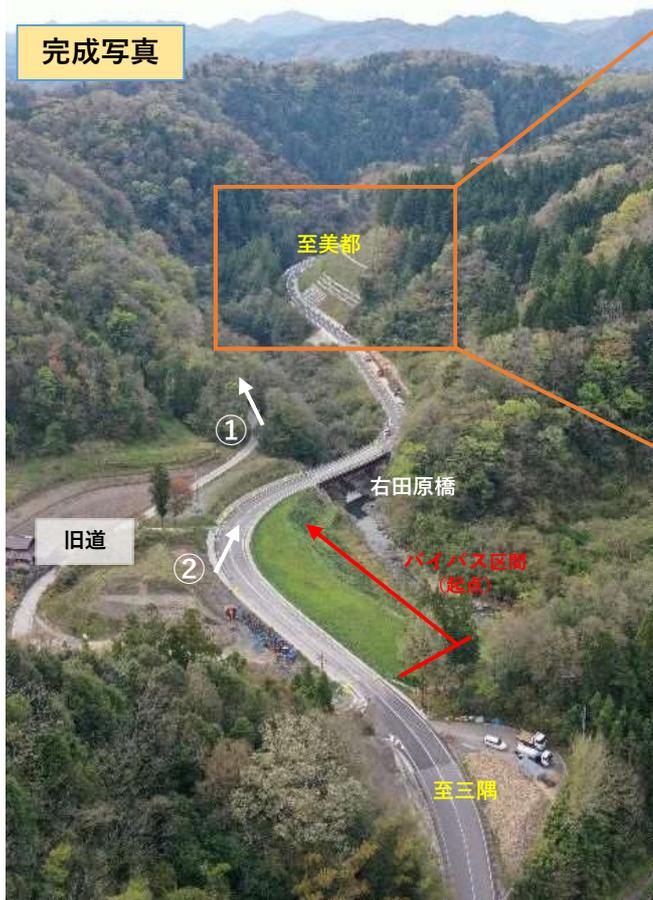
# 主要地方道三隅美都線（宇津川2工区）が全線開通しました！

道路建設課・益田県土整備事務所

主要地方道三隅美都線は浜田市三隅町の国道9号と益田市美都町の国道191号を結ぶ幹線道路です。本線は幹線道路としてだけではなく、通勤や買い物など地域住民の方に生活道路としても多く利用されていますが、道路幅員が狭く通行車両がすれ違えないため、交通事故の危険性が高い状況でした。

その状況を解消すべく平成23年度から着手してきた本事業も、平成30年4月の一部供用に続き、令和4年3月末に残る区間が完成したことで、全線開通を迎えることが出来ました。この開通により、国道9号と国道191号のアクセス性向上に加え、地域住民の皆様がより安全で円滑に通行できるようになりました。

## 完成写真



## 整備前



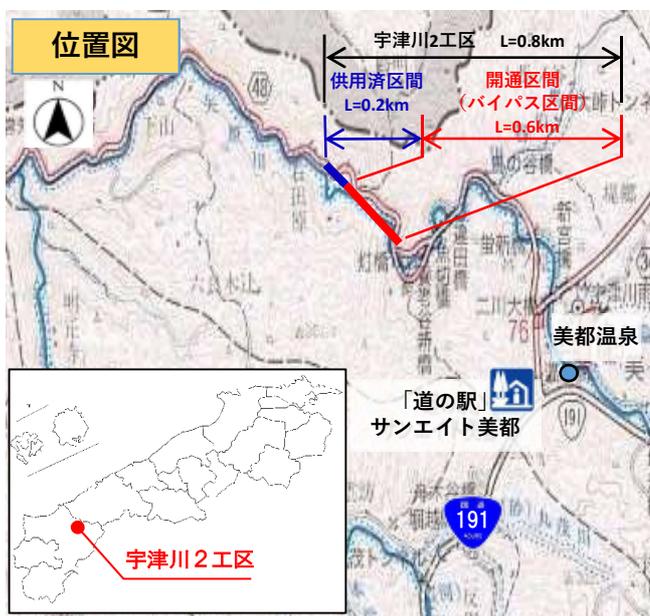
道路幅員が狭く、車のすれ違いが出来ませんでした

## 整備後



2車線になり安心して通行ができるようになりました

## 位置図



## 事業概要

箇所：益田市美都町宇津川地内  
 延長：L=0.8km  
 （うち、今回開通区間 L=0.6km）  
 事業期間：H23～R3  
 道路規格：3種4級  
 設計速度：30km/h  
 幅員構成：7.0m（車道 5.5m、路肩部 1.5m）

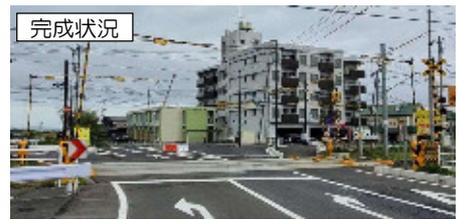
# 踏切通行時の安全性が大幅に向上しました！

## ～（一）<sup>よなご はくた</sup>米子伯太線 <sup>きさ</sup>吉佐工区 完成～

安来市吉佐町にある一般県道米子伯太線とJR山陰本線との交差部の踏切（御茶屋川踏切）は、朝夕の通勤時を中心に多くの車が通行しています。しかし、接続する一般国道9号は交通量が多く右左折での進入に時間がかかるため、後続車が踏切内で立ち往生する危険性が増すなどの問題が生じていました。さらに、踏切部のみ歩道が無いことから、歩行者の通行も危険な状況となっていました。

このため、平成25年度より踏切部の拡幅工事に着手し、本年3月に工事が完成しました。この工事において、車道幅員を広げるとともに、一般国道9号への左折、右折それぞれの専用レーンと片側歩道を設置し、踏切通行時の安全性が大きく向上しました。

また、この工事と合わせて、国土交通省において一般国道9号へ右折車線が新たに設置され、安全で円滑に通行できる交差点となりました。



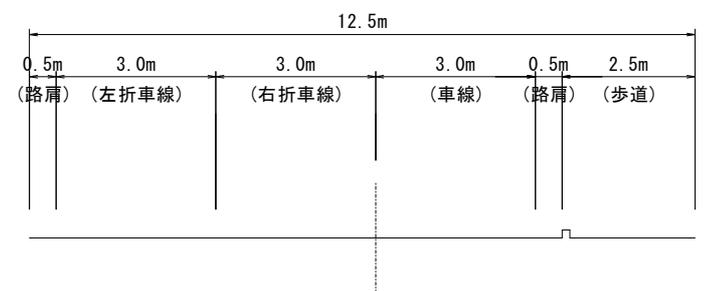
### 位置図



### 事業概要

路線名：一般県道米子伯太線 吉佐工区  
 箇所：安来市吉佐町 地内  
 延長：L=95m  
 期間：平成25年度～令和4年度  
 総事業費：約2.4億円  
 道路規格：第3種第3級 設計速度50km/h  
 幅員構成：車道3.00m×3車線  
 歩道2.5m（片側）  
 踏切名：御茶屋川踏切  
 交差点名：吉佐交差点

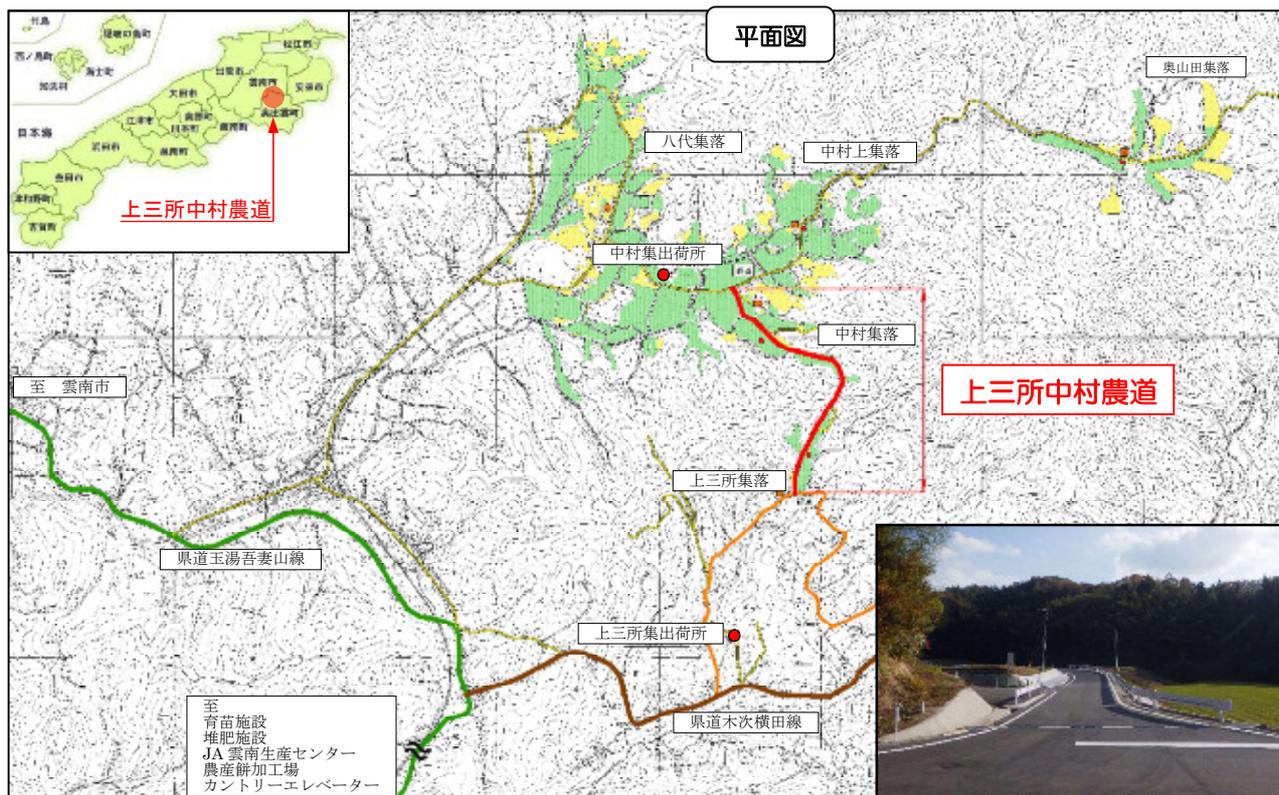
### 標準断面図



## 上三所中村農道が全線開通しました！！

上三所中村農道は、奥出雲町上三所集落内の町道奥山手線1号線と、中村集落内の町道八代郡線を結び全長0.89キロの農道で平成26年度から事業を進めてきましたが、この春全線開通し、現地で開催されました。

この農道の開通により、農産物の輸送時間の短縮はもとより、生活環境の改善や、災害時の迂回路確保、地域間の交流などが期待されます。



令和4年3月12日（土）、勝田奥出雲町長をはじめ関係者出席のもと上三所中村農道の竣工式が行われました。式の中では仁多乃炎太鼓による「雷（いかずち）SAZARE（さざれ）たたらの響き」の演奏が行われました。



### 上三所中村農道の概要

- 事業名 : 農山漁村地域整備交付金 農地整備事業
- 工期 : 平成26年度～令和3年度
- 延長幅員 : 891m、全幅員5m、車道幅員4m

## 都市計画道路元町人麿線 ひとまる大橋橋名板揮毫者へ記念品の贈呈式を行いました

都市計画道路元町人麿線のひとまる大橋において、橋名板の揮毫を地元の高津小学校6年生に依頼し、7名で揮毫していただきました。

この度、「都市計画道路元町人麿線・須子中線建設促進期成同盟会」主催により、記念品の贈呈式が行われました。

揮毫した児童からは、「失敗しないように練習して書きました」「自分なりの最高の字で書けました」等の感想をいただきました。

ひとまる大橋は、桁架設工事が令和3年12月に完了、年明けより防護柵工事を開始し、令和4年4月に設置が完了しました。この工事にて、高津川左岸側の親柱に橋名板を設置しています。

右岸側は別工事にて橋名板を設置する予定です。



高津川左岸側の橋名板の設置状況です。  
今後、右岸側にも橋名板を設置する予定です。



下流側



上流側

# 都市計画道路元町人麿線 地元保育園児による橋面お絵かきイベントを行いました

都市計画道路元町人麿線のひとまる大橋において、防護柵設置工事を行っている平成道路株式会社の主催により、地元の須子保育園は10名、高津保育園は16名の年長さんを招待して、橋面にお絵かきしてもらったイベントを開催しました。

当日は、よい天気で絶好のお絵かき日和となり、普段は書くことのない大きなキャンパスに園児たちは大喜びで、須子保育園は「花」、高津保育園は「空」をテーマに絵を描いてくれました。

また、ミニバックホウに乗車する体験もあり、とても楽しそうでした。



須子保育園

高津保育園



須子中線で施工していた橋梁下部工の工事が3月に完成しました。  
事故もなく完成できたのは、地元住民の方々や関係者のご協力があったからこそと思っています。  
今後、橋梁上部工の工事を発注する予定です。

## 道路美化に努めた団体が表彰されました

緑化活動の推進、緑化思想の普及啓発に顕著な功績のあった個人または団体に対して、昭和 59 年から毎年、内閣総理大臣による表彰が行われています。このたび、島根県から下記の団体が緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞され、4月 18 日にパレスホテル東京（東京都）において実施された「第 16 回 みどりの式典」において表彰されました。

### 受賞団体及び功績概要

#### あじさい友の会（益田市）

同会は平成 2 年、緑化・環境美化活動ボランティアを行う「豊川地区ふるさとおこし推進協議会」として設立されました。

平成 5 年からは「あじさい」による花街道づくりに着手し、平成 8 年には、緑化・環境美化運動の部門が「あじさい友の会」として独立し、定期的に活動されています。

同会による花壇づくり等の活動は、地域の恒例行事として地域の緑化・美化の推進に貢献するとともに、児童と高齢者の世代間交流の活性化にも貢献しています。

また、毎月第 2 月曜日のボランティアの日には、国道 191 号等の延べ 10km の区間を 3 つの区間に分けて清掃活動が行われています。



あじさい友の会活動写真

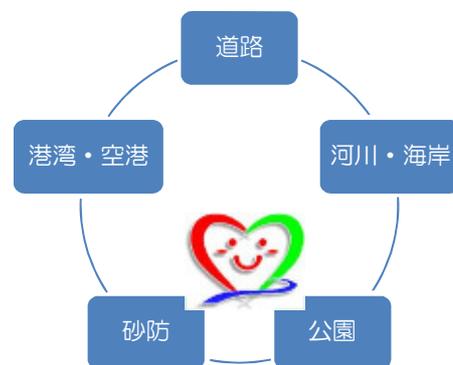


みどりの式典記念写真（内閣府提供） 後列左から 3 番目があじさい友の会会長

# 「ハートフルしまね」の紹介

## ○「ハートフルしまね」とは

島根県では、平成21年度から「ハートフルしまね(島根県公共土木施設愛護ボランティア制度)」というボランティア団体の支援制度を設け、県が管理する道路・河川・海岸・公園・砂防施設・港湾・空港施設等におけるボランティア活動を支援しています。



## ○「ハートフルしまね」について



このうち、県が管理する道路については、以前から「ハートフルロードしまね」としてボランティア団体を支援していました。道路の草刈・美化活動をされる団体を、県が「愛護団体」として認定し、看板の設置・交付金の交付・保険への加入等に関する支援をしています。

令和4年3月末現在、665団体が「ハートフルしまね」(道路)の愛護団体に認定されています。

## ○活動に必要な経費が支給されます

美化活動については、ゴミ袋、軍手、苗、種、肥料などにかかる経費を交付金として交付しています(上限15,000円まで)。

また、草刈活動についても、活動にかかる経費を交付しています(年間100㎡あたり1,500円×面積×回数(年2回まで))。



## ○保険に加入しているので万一の事故の時にも安心です

ハートフルしまねの団体の活動にあたっては、構成員の皆さんを対象に、傷害保険・賠償責任保険に加入してもらっています。これにより、例えば、活動中に自分がけがをした場合、誰かにけがを負わせてしまった場合など保険の対象となります。

◎詳しくは、最寄りの県土整備事務所、または島根県土木部道路維持課までお問い合わせください。

◎島根県HPで団体の紹介をしています。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/volunteer/>